

## 数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム 公・私立大学等会員校 募集要項（関東・首都圏ブロック）

数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム<sup>※</sup>では、33の国立大学が結集し、我が国の数理・データサイエンス・AI教育の普及・発展、全国展開を目的とした活動を行ってきました。この度、この活動を加速することを目指し、会員校を公・私立大学等にも拡大して、取組や活動を推進することといたしました。

つきましては、下記のとおり、公・私立大学等を対象に、コンソーシアムの連携校<sup>※</sup>を公募します。コンソーシアム会員校として活動を共にする意欲を有するとともに、数理・データサイエンス・AI教育の実践に取組む大学、短期大学の応募を期待しています。

※1 コンソーシアムの詳細は、次のウェブサイトをご参照ください。

<http://www.mi.u-tokyo.ac.jp/consortium/>

※2 公・私立大学等を連携校と呼び、文部科学省が選定した拠点校及び協力校と併せて会員校とします。

### 1 公募対象等

① 募集対象：公・私立大学・短期大学

地域別ブロック（北海道・東北ブロック、関東・首都圏ブロック、中部・東海ブロック、近畿ブロック、中国・四国ブロック、九州・沖縄ブロック）ごとに募集

② 募集大学数：地域別ブロックの大学数等に応じて2～10大学程度を予定

### 2 参画のメリット

① 数理・データサイエンス・AI教育に関する検討状況等の情報が優先的に提供されます

② ブロック別会議などコンソーシアムの諸活動の企画・参加が可能です

③ モデルカリキュラム等を活用したワークショップ・FDの企画・参加、およびこれらへの協力を通じて、連携校の活動の発信が可能です

④ 教材・教育用データベースの検討・開発・活用促進への参画が可能です

⑤ 連携校名をコンソーシアムウェブサイトに掲載・リンクが可能です

### 3 応募要件

① 数理・データサイエンス・AI教育に関する先導性を有する取組を展開している、又は近年中に実施計画があること

- ② 数理・データサイエンス・AI 教育の普及・促進の観点から、地域における大学間ネットワーク等を有している、又は地域における大学との連携等を主体的に行うことができること

#### 4 応募方法

連携校となることを希望する大学等は、別添の申請書に必要事項を記入のうえ、以下のとおり、ご提出ください。

提出先： (拠点校名・担当者名) 東京大学 数理・情報教育研究センター  
(メールアドレス) cerist@mi.u-tokyo.ac.jp

※ メールの件名は、「(△△大学) 数理・DS コンソーシアム会員校  
公募申請」としてください。

#### 5 その他留意事項

- ・ 採否は、申請いただいた翌月の上旬を目途に各申請機関にご連絡いたします。なお、採否の判断にあたり、ブロック内の地域バランスや、全国レベルでの分野バランス等を考慮することがあります。
- ・ コンソーシアムの活動として行うワークショップ、FDの実施等に要する費用は、原則として、拠点校・協力校で負担します。なお、参加（運営側として参加する場合を除く）に係る旅費等は、連携校でのご負担となります。
- ・ 会員校の申請は随時受け付けます。詳細は問合せ先にお尋ねください。

#### **【本件に関する問合せ先】**

(拠点校名・担当者名) 東京大学 数理・情報教育研究センター  
(電話) 03-5841-8558  
(メールアドレス) cerist@mi.u-tokyo.ac.jp